

第37回 操会講演会

2025.7.13(日) 開始 13:30 (受付 13:00)

会場 ライトキューブ宇都宮 JR 宇都宮駅東口 1F



田
辺
圭
子

Media

Medical

村
上
恵
理

生・老・病・死、わたしたちの物語

— 医療もメディアも超えて —

講演内容

1993年に母校を卒業し、ともに東京大学へ進学。その後、栃木県人寮で学び合い、語り合った旧友。

— あれから30年 —

田辺はNHKディレクターとして、報道から教育まで幅広い現場に携わり、2年前には乳がんの診断を受け、「命」と向き合う。

村上は、放射線治療医・産業医・死生学の研究者としてがん医療や医療倫理の現場で、「いのち」に寄り添い続ける。

それぞれが歩んできた「医療」と「メディア」の道。

そして、がんという現実を前に、当事者として医療者として見つめてきた「生・老・病・死」

がんとともに生きる私たちのリアルな経験と静かな問いかけをお届けいたします。

青木圭子 (旧姓 田辺)

1993年卒業。東京大学法学部卒業後、日本放送協会 (NHK) 入局。

ディレクターとして「天才てれびくん MAX」「一期一会キミにききたい」「青春リアル」など子ども・若者向け番組を制作。番組デスクとして「週刊ニュース深読み」「ニュースシブ5時」など報道番組や、「ぼくドコ」「ニュー試」など親子向け番組を担当。

現在は、コンテンツ制作局 第1制作センター (教育・次世代) にて、「おとなりさんはなやんでる。」の制作を統括するチーフ・プロデューサー。

村上恵理

1993年卒業。東京大学文学部および教育学部卒業後、群馬大学医学部卒業。

現在 NHO 栃木医療センター 放射線科医長／医療安全管理室長／アビアランスケアセンター長。

放射線治療専門医、認定産業医、労働衛生コンサルタント。

Anima Sophia Education & Consulting 代表。とちぎ死生学研究会 共同代表。